

# 観光によるまちづくり ～かなざわ魅力再発見RPG～

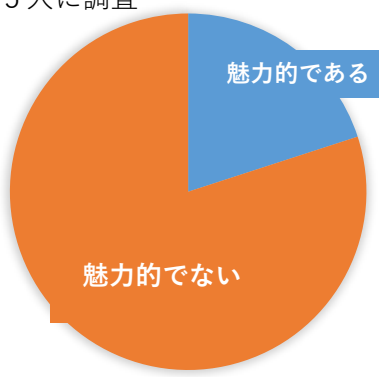
鈴木悠斗 塚越壮太 箱崎皓平 溝江有真 渡邊陽海

## 金沢の観光の問題点

- ・若者向けのメジャーなスポットが少ない
- ・一回行けばいいかなあと思うスポットが多く、リピーターを呼び込みにくい。

## 調査

かなざわに魅力が足りないと思う人の割合  
友人5人に調査



### 理由

- ・遊べる場所が少ない
- ・交通機関が弱いから中心部に遊びに行こうと思えない
- ・若者向けのイベントが少ない
- ・ほかの町に行ったほうがいろんな店に入れる
- ・歴史的な町並みなどが楽しい

## 考えられた解決策

- ・大型のレジャー施設の建設
- ・テーマパークの誘致
- ・既存の施設の魅力をあげる
- ・定期的なイベントの開催 etc.

## しかし

レジャー施設やテーマパークなどの誘致には場所・時間・お金などの問題がある. . .  
→既存の施設や場所の魅力を上げることで、かなざわをより魅力的な町へと変身させよう！

既存の観光地に

- ・ **ゲーム要素**
- ・ **映像などのコンテンツ要素**

を取り入れることで、年齢・性別・国籍に関係なく観光地の魅力を高める

また、マイナーなスポットにもそれらを取り入れることで、今まで観光客が少なかったスポットにも人を呼び込み、金沢の魅力を再発見してもらうことができる。

## 既存策

政府が進めるアニメツーリズム  
島根の「島根ご当地クエスト」  
名古屋の「Go!Go!しだみ古墳群」 などなど

## かなざわ魅力再発見RPG

スタート/ゴールを金沢駅など収容人数の多いところに設定。  
市内の主要観光地に加え、調査したマイナーであろうと考えられるスポットに専用のQRコードを設置  
アプリでそれを読み込んでもらうことで、アプリ内でアイテムをゲットさらに、その場所ごとのストーリーを視聴  
次の観光地に行き、それを繰り返すことでストーリーを進めてもらう。  
歩いた距離や歩数に応じてさらにボーナスアイテムをゲット  
獲得したアイテムに応じた景品やボーナスコンテンツをプレゼントする

## かなざわの魅力を再発見してもらうためのストーリー例

1. 新出製パン所
2. 金澤屋珈琲店
3. Caféもんた
4. Hum&Go 橋場町スタンド
5. Ouchi zakka
6. 夜の図書館ベール
7. 菓匠 高木屋
8. 野田屋茶屋
9. ラ・ネネグース
10. ひらみばん

など、他多数

2019年度 プロジェクトデザインII  
クラス・チーム：G252-5班  
鈴木悠斗, 塚越壮太, 箱崎皓平  
溝江有真, 渡邊陽海  
担当教員：菅野圭祐先生

引用元 <https://www.kanazawa-kankoukyouka.jp/pamphlet/index.html>